

＼宇都宮市環境保全課からのお願いです／

せいぶつたようせい

① 生物多様性を守るため 身近なところから行動してみませんか？

生物多様性ってなに？

「生きものの個性と自然とのつながりの豊かさ」

のことを**生物多様性**といいます。

地球上には様々な個性を持った生きものがいて、

それらが自然環境の中でつながりあい、

さまざまな生態系を形成しています。

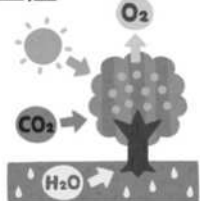
生物多様性は、私たちの持続的な暮らしの土台となるため、

みんなで協力して守っていく必要があります。



生物多様性がもたらす恵み

光合成による酸素
の生産や有機物の
生産



水の浄化や
土砂災害の防止



食べ物や水、木材、
薬などの提供



自然と共生する
多様な文化、芸術
の形成



生物多様性を守るためにできること

生物多様性を守るために、私たち一人ひとりにもできることがあります。

生物多様性の大切さを知り、身近なところから行動してみませんか？



◆ すぐにできる行動の例 ◆

- ☐ 山や川で自然に親しむ。
- ☐ 身近な生きものを観察する。
- ☐ 自然保護活動に参加してみる。
- ☐ 環境に配慮した商品を選ぶ。
- ☐ ペットは最後まで責任をもって飼う。
- ☐ 自然のものをむやみに傷つけない。

◆ 特定外来生物について ◆

クビアカツヤカミキリやアライグマなど、生態系などに被害を及ぼす恐れのある外来生物は、外来生物法（※）で「特定外来生物」に指定され、飼育等が原則禁止されています。

特定外来生物を見つけた場合は、環境保全課に連絡するか、市民通報システム「宮ココ」から通報してください。

※ 特定外来生物による生態系に係る被害の防止に関する法律



生物多様性に関する問い合わせ先

宇都宮市 環境部 環境保全課 自然共生グループ
Tel : 028-632-2405 Fax : 028-632-5279
E-mail : u0711@city.utsunomiya.tochigi.jp

＼生物多様性に関する情報はこちら／



@u_biodiversity

裏面に続く >>

② 近隣への「におい」や「音」に配慮しましょう

「におい」や「音」の感じ方は人それぞれです。

そのため、一般のご家庭であっても、近隣の方から思いもよらない「におい」や「音」の指摘をされてしまう場合があります。

日常生活に伴い発生する「におい」や「音」は、少しの配慮で解決することができますので、日ごろから近隣同士でコミュニケーションをとり、相手の立場になって考え、近隣への思いやりの心を持ちましょう。

日常生活で発生する「におい」

- ・においのするものを屋外に放置しないようにしましょう。
- ・家庭ごみは庭先などで焼却せず、ルールに従い、ごみステーションなどに出しましょう。
- ・薪ストーブの煙やにおいによる苦情相談が多く寄せられています。湿った薪を使用すると、煙やにおいが発生しやすくなりますので、乾いた薪のみを使用しましょう。また、定期的に薪ストーブのメンテナンスを行いましょう。



日常生活で発生する「音」

- ・エアコンなどの室外機は、できるだけ音が小さい機種を選び、販売店と相談して、適切な場所に設置しましょう。
(熱風の向きにも注意しましょう)
- ・自動車、オートバイの不必要なアイドリングや空ぶかしは止めましょう。
- ・テレビ、ステレオ、楽器など音が出る機器を使用する時には、時間帯や音量に注意しましょう。



近隣で発生する「におい」「音」のうち、工場・事業場から発生するものについては、環境法令の規制対象になる場合があります。お困りの場合には、以下の問合せ先までご相談ください。

問合せ先

宇都宮市 環境部
環境保全課 調査指導グループ
Tel: 028-632-2420
Fax: 028-632-5279
E-mail: u0711@city.utsunomiya.tochigi.jp



宇都宮市は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。